タイトル「**2019年度　教養科目シラバス**」、フォルダ「**2019年度　教養科目シラバス－サテライト科目**」
シラバスの詳細は以下となります。

科目名	地域とスモールビジネス		
担当教員	木下　和沙		
対象学年		クラス	
講義室		開講学期	前期
曜日・時限	時間外	単位区分	
授業形態	講義・演習	単位数	2
準備事項			
備考	全学部・全学年 実施場所：岸和田サテライト（岸和田市）		
科目名（英語表記）	Regional Small Business		
授業の概要・ねらい	「スモールビジネス」とは、中小企業のことである。日本において、中小企業は全企業のうち99.7%、その従業者数は70.1%を占めており（2017年7月時点）、日本経済をけん引するきわめて重要な役割を担っている。ただし、企業は経済的主体であると同時に、社会的主体（企業市民）としての側面も有している。とくに、中小企業は存立する地域社会との結びつきが深く、地域社会を支える主要な１担い手である。 こうした点をふまえて本講義では、大阪府内の中小企業を題材とし、その定義や大企業との相違点といった中小企業に関する基本的事項、および中小企業の経済的・社会的役割について、適宜ケーススタディや映像資料を用いながら学んでいく。 また、本講義では、実際に中小企業へ訪問し、見学・説明を受ける回を設ける予定である。		
授業計画	4月20日(土)13:00-17:00　第1回　中小企業とは何か 5月11日(土)13:00-17:00　第2回　中小企業とベンチャービジネス、ベンチャービジネスの類型・マネジメント 6月1日(土)13:00-17:00　第3回　中小企業の歴史、国・自治体による中小企業政策 6月29日(土)9:00-18:00　第4回　中小企業訪問見学会（フィールドワーク） 7月13日(土)13:00-17:00　第5回　中小企業の地域社会に果たす役割		
到達目標	中小企業による地域貢献の実態を検討することを通じて、中小企業が有する独自の存在意義や社会的役割について学び、理解すること。		
成績評価の方法	レポート50%、平常点50% 講義はそれまでの講義内容を前提に進めますので、出席を重視し、欠席過多やレポート未提出の場合、不合格となります。		
教科書	特にありません。		
参考書・参考文献	植田浩史・桑原武志・本多哲夫・義永忠一・関智宏・田中幹大・林幸治著（2014）『中小企業・ベンチャー企業論[新版]：グローバルと地域のはざまで』有斐閣		
履修上の注意 ・メッセージ	中小企業やベンチャービジネスに興味を持っている学生、起業・創業等を考えている学生の受講をすすめます		
履修する上で必要な事項			
受講を推奨する関連科目			
授業時間外学修についての指示	本授業の授業計画に沿って、準備学習と復習を行ってください。さらに、授業内容に関連する課題に関する調査・考察を含めて、毎回の授業ごとに自主的学修を求めます。		
その他連絡事項	フィールドワーク実習では東大阪市の中小企業を訪問予定です。		
科目ナンバリング	C0950012J		